

# 令和6年度 感染症危機管理リーダーシップ研修 研修スケジュール（短期）案

厚生労働省委託事業 感染症危機管理リーダーシップ人材育成モデル事業

**研修目的：**感染症危機管理の関連機関の業務や役割・機能を理解し、感染症危機時のリーダーシップの基礎に関して知見を深める。

**研修方法：**3か月間、eラーニング、対面研修、実地研修、机上演習、講義（オンライン/外部講師）等を受講する。

目的・内容	提供方法	研修場所
eラーニング <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の感染症危機においてリーダーシップを発揮する人材に必要な知識を学び、コンピテンシーの基礎を築く。</li> <li>eラーニングの受講</li> </ul>	オンライン	—
対面研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>eラーニングで学習した内容を実践することで、知識の深い理解・定着を促す。</li> <li>座学、ディスカッション、フィードバック等で構成されたプログラムの受講</li> </ul>	対面	国立国際医療研究センター
実地研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症危機において関連機関が果たす役割を理解する。</li> <li>関連機関の見学と業務・役割・機能に関する講義の受講</li> </ul>	対面	・厚生労働省（検疫所） ・国立国際医療研究センター ・国立感染症研究所
机上演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>eラーニングと対面研修の学習を踏まえ、感染症危機時に実際にどのように実務に活かされるか学ぶ。</li> <li>感染症危機時を想定したシナリオを使用し、地域における意思決定や判断などに関する演習の受講</li> </ul>		
講義 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症危機において関連機関が果たす役割を理解する。また、関係機関との調整・連携に必要な知識を理解する。</li> <li>外部講師による感染症危機の事例やリーダーシップに関する講義と講義を踏まえたグループディスカッション</li> <li>厚生労働省の業務・役割・機能に関する講義の受講</li> </ul>	オンライン	—
意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> <li>研修生間でそれぞれの経験を共有し、学びを深める。</li> <li>グループディスカッション、各研修についての評価表等を提出</li> </ul>	対面（予定）	厚生労働省 または 国立国際医療研究センター

1月

2月

3月

○1/6～  
eラーニング

○開会式、  
オリエンテーション  
○対面研修  
(連続3日間)

○実地研修と机上演習、講義  
(各1回/月)

○意見交換会  
閉会式

※上記スケジュール（案）のほか、他の機関等が提供している研修との連携を予定しております。  
※研修内容については諸般の事情により、都度内容変更が生じる可能性があります。